

少年少女 発明クラブニュース

はつめいクラブ センパイ図鑑 vol.22



クラブの経験はものづくりの基礎となっています

荒尾少年少女発明クラブ(熊本県)

お名前 吉丸 哲史さん(26歳)



Before (2007年)



After (2017年)

小さな頃から身近なものでおもちゃを作ったり色々と分解したり・・・と、ものづくりに好奇心旺盛で親の勧めで発明クラブに入会しました。

毎年、有明高専で開催されていたロボットリーグという大会に発明クラブで参加し、それをきっかけに高専に入学。以後、NHKロボコンに取り組み発明クラブの経験を活かして全国大会出場も果たしました。

センパイからのメッセージ

発明クラブでは様々なものづくりを学ぶことができました。当時は「もっと電気工作がしたい!」と思っていましたが、今になって思うと、それ以外にもいろいろなものづくりに「楽しく」触れ合うことができる良い機会だったと思います。
みなさんも是非、いろいろなものづくりを楽しんでください。(怪我には注意しましょう)

少年少女発明クラブニュース No.277 2017年(平成29年)11月10日発行

もくじ

くらにゅー
2~7 第8回全国少年少女チャレンジ
創造コンテスト
全国大会出場作品決定!

くらにゅー
8 地域活性化アイデア創作活動 in 宮古
~活動成果発表~

サイテック

9 善ちゃんのサイテック魂!

れんさい

10 はつめいクラブセンパイ図鑑Vol.22
ふろくレッツチャレンジつくってあそぼう!
はさみこみ ブレーメンの音楽隊



松尾和紅さん(小6)
(荒尾少年少女発明クラブ)

荒尾市の広報で発明クラブのことを知り、小学4年生から参加しています。
小さい頃から、廃材を使って作ることが好きでした。発明クラブは、家では使えない材料が使えたり、友達と一緒に作り合って楽しかったです。昨年は、アイデアロボットコンテスト小学生の部で優勝することができました。工夫したことが、うまく結果につながると嬉しいです。